

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

統一されたコンタクトセンター企業 (UCCE) エージェント再skilling ツールはオプションの、IPCC コールセンター スーパーバイザが使用のために設計しているブラウザ ベースのアプリケーションです。このツールはチームのエージェントのスキルグループ 指定を変更することを可能にし素早く個々の エージェントのスキルグループ メンバーおよび詳細を表示します。

この資料はスキルを追加するか、または取除くのに UCCE エージェント再skilling ツールを使用すると生じる SQL エラーを解決する方法を説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco Unified Contact Center Enterprise 8.5(2) に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

SQL エラー メッセージは UCCE エージェント再skilling ツールを使用してエージェントのための

スキルを追加するか、または削除することを試みる時受け取られます。

スキルが追加される時、このメッセージは受け取られます:

スキルが削除される時、このメッセージは受け取られます:

ただし、configlogger ログを検知すれば、追加/削除が二度発生したことがわかります。再スキルはうまく発生しますが、重複によるエラーメッセージを付け加えまじたり/削除表示する。

これはと発生しまエージェント技術を追加するか、または取除くのに Internet Explorer 8 ブラウザを使用するそして SAVE ボタンをページの一番下にクリックします。

解決策

対応策として、変更を保存するために SAVE ボタンを Web ページの上で使用するかまたは別のサポートされたブラウザを使用して下さい。ブラウザ サポートの情報は、[UCCE ブラウザ](#)を参照して下さい。この問題は UCCE 8.5(4) および 9.0(1) で解決されます。Cisco バグ ID [CSCtw88666](#) ([登録ユーザのみ](#)) を参照して下さい。

関連情報

- [Cisco Unified ICM コンタクトセンター 企業及びホストされたリリース 8.5\(x\) のためのハードウェアおよびシステム ソフトウェア 仕様 \(資材表 \)](#)
- [CTI OS スーパーバイザ デスクトップ ユーザガイド Cisco Unified Contact Center Enterprise のための及びホストされる](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)